

サッカー元日本代表の鈴木啓太が社長、腸内フローラ研究の「AuB(オーブ)」

＜腸内環境を整えるプロテイン＞ 1/14 新発売

**2種のタンパク質と「酪酸菌」など29種の多様な菌で、ボディメイクをサポート
食物繊維や13種のビタミンなど豊富な栄養で、タンパク質を効率良く吸収！**

サッカー元日本代表の鈴木啓太が社長を務める、アスリートの腸内細菌を研究する「AuB(オーブ) (株)」(東京・中央区、鈴木啓太 代表取締役)は、腸内環境を整えるプロテイン「AuB MAKE(オーブメイク)」(1袋 800g 入り、20 食分)を、2021年1月14日(木)に新発売します。販売は、自社 EC(電子商取引)サイト「AuB STORE(オーブストア)」で行います。価格は定期購入が税込 7,549 円(送料別)、単品が同 8,629 円(同別)です。

新商品「AuB MAKE」は、クラウドファンディングサイト「Makuake(マクアケ)」で、10月27日(火)から先行予約を受け付け、翌日には目標金額(100万円)を達成した、注目のアイテムです。

「筋肉と腸と栄養の関係」に着目した、新しいタイプのプロテイン

「AuB MAKE」は、体づくりに必要なホエイとソイの2種のタンパク質を主原料に、アスリートの腸に多く存在する「酪酸菌」など、ヒトに有効な腸内細菌 29 種を独自に混ぜた「アスリート菌ミックス」を配合している、“腸内環境を整えるプロテイン”です。

加えて、腸内細菌のエサとなる食物繊維や 13 種類のビタミン、さらにカルシウムやマグネシウムなども組み合わせしており、1日に必要な栄養素をバランスよく摂取することができます。

当社は、マウスを使った研究で、腸内環境を整えると、筋肉が効率良くつくようになる、という結果を得ています。タンパク質の吸収効率ならびに代謝が高まるためです。

タンパク質の代謝に欠かせないビタミン B6 と、タンパク質の吸収効率を高める腸に優しい糖質(還元パラチノース、オリゴ糖)も一緒に配合しているので、より効果的に体づくり(ボディメイク)を行うことができます。

新商品は、豊富な腸内細菌とバランスの取れた栄養素の両方を体内に取り入れることで筋肉をつくる、「筋肉と腸と栄養」の関係に着目した、新しいタイプのプロテインです。

テイストは、爽やかなリンゴ風味が特徴の、グリーンアップルスムージー味です。

価格(送料別)は定期購入で税込 7,549 円(初回特典:価格 5,389 円、シェイカー付)です。単体価格は同 8,629 円です。年間 1 万個の販売を目指します。



免疫力をコントロールする、
いま注目の酪酸菌をメインに、
乳酸菌・ビフィズス菌など 29 種の多様な菌を
配合した、“腸活プロテイン”!



28 競技 700 人以上のアスリートの腸内環境を解析、独自研究を強みに市場に参入

当社はこれまで、28 競技 700 人以上のアスリートの腸内環境(腸内フローラ)を解析。アスリートは一般の人と比べて多種類の菌を持つことを確認しています。また、免疫力の観点で今注目の酪酸菌の量も、約 2 倍持つことを突き止めました。

さらに、「タンパク質を摂取しているが、筋肉が付きにくい」という選手の悩みを、「腸内環境を整える」という観点から食事指導をするなどして改善してきました。タンパク質の吸収効率を高めるためには腸内環境を整える必要があり、ビタミンや糖質などの栄養素はタンパク質の吸収効率を高めたり、代謝を促します。加えて腸内細菌は、ビタミンを産生する働きがあるといわれており、腸内環境を整えることは、体づくりにおいて有効であると考えられます。

こうした独自の研究データを武器に、右肩上がりのプロテイン市場に参入します。

ターゲットは“ビジネスアスリート”や、ボディメイク中の方

ターゲットは、普段からジムでトレーニングをする方や、外食続きで栄養が偏るビジネスアスリート、健康的な体づくり(ボディメイク)を目指す方、ダイエットにいそしむ方など、日々の栄養摂取に課題を感じる人々に据えます。

バランスの取れた栄養と腸内細菌を取り入れることで、腸内環境を整えるとともに、タンパク質の代謝を促し、コンディションを整えるアイテムとして投入します。



また、国際的アンチ・ドーピング認証プログラム「インフォームドスポーツ」を取得予定のため、プロアスリートも安心して摂取できます。

2種のタンパク質に 29 種の菌、ビタミン、ミネラルも付加した“マルチ栄養プロテイン”

「AuB MAKE」は、腸内環境を整えながら、体づくりに必要なタンパク質やビタミンなどの各種栄養素をバランスよく一度に摂取することができるマルチ栄養食です。「筋肉」と「腸」「栄養」を考慮した、新しいオールインワンタイプの“マルチ栄養プロテイン”として、人気のプロテイン市場に打って出ます。

体づくりに重要なタンパク質として、牛乳由来の「ホエイプロテイン」と大豆由来の「ソイプロテイン」を使います。

2種のタンパク質の吸収スピードの差を活かし、血中のアミノ酸濃度を一定時間以上キープすることで、運動中はタンパク質の分解を抑制し、運動後はタンパク質の合成を高めることが期待できます。

加えて、タンパク質の合成には、ビタミンやミネラル、良質な糖質などの多様な栄養素を摂取することが重要です。2種のタンパク質と、日々不足しがちな多様な必須栄養素(食物繊維、ビタミン 13 種、カルシウム、マグネシウムなど)を同時に摂取することができるので、効果的にタンパク質の分解抑制・合成を高めることが見込めます。そこに、アスリートの腸内に多い「酪酸菌」をベースにした 29 種類の菌からなる当社独自の「アスリート菌ミックス」を配合します。「酪酸菌」などの腸内細菌のエサとなる食物繊維(イヌリン、グアガム)や腸に良い糖類(オリゴ糖、還元パラチノース)も付加します。腸内環境を整え、摂取したタンパク質の吸収効率を高めます。

プロテインによるタンパク質の過剰摂取は、腸内のバランスかく乱菌(悪玉菌)の活動を促進し、腸内環境を悪化させる恐れがあると言われています。腸内環境が悪化すると、腸本来の働きである消化や、栄養吸収の効率が悪くなります。新商品は、そのようなプロテインの課題を解決します。

運動前後の摂取が最適！疲労軽減のDHAやEPAも配合

新商品は還元パラチノースやオリゴ糖などの腸に優しい糖質を含むので、腸内環境を良好に保ちつつ、タンパク質の吸収を促進してくれます。

また、ヒトの体内では産生することが難しい、必須脂肪酸の一種で、体内で血中の中性脂肪を減らしたり、持久力や免疫力向上、疲労軽減が期待できるEPA(エイコサペンタエン酸)も配合しています。

強度の高い運動をこなすためには、運動前後に栄養コンディションを整えておく必要があります。栄養が不足した状態では、トレーニング中のエネルギー不足や、筋肉の分解を招いてしまう恐れがあるため、運動前後で特に必要な糖質、タンパク質、ビタミン、ミネラルなどの栄養素を含む、本商品の摂取はオススメです。

継続して摂取しやすい、グリーンアップルスムージー味

新商品は粉末タイプで、1食あたり通常40gを150~200mlの水または牛乳に溶かしてお召し上がりいただけます。日頃の運動強度が高い方や定期的に食事の栄養バランスを見直したい方などは、1食80gを摂取するなど、運動強度や生活習慣に合わせて量の調整をおすすめします。1日1~2回の摂取が目安で、運動前後での摂取を推奨します。

味は継続して摂取しやすい、グリーンアップルスムージー味です。

新商品のマウスによる摂取実験では、

一般的なホエイプロテインより2週間で筋肉量が3.6%多くなる結果得る

さらに腸内環境の多様性向上や、中性脂肪がつきにくいという結果も

「AuB MAKE」を2週間摂取したマウスの前後の「筋肉量」の変化を確認したところ、新商品は他社の一般的なホエイプロテインと比べて、最終検査日の1匹あたりの平均筋肉量*が約3.6%多くなることが分かっています。

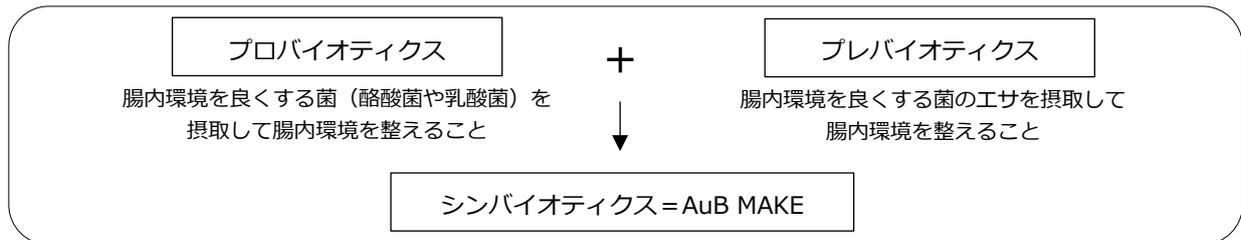
調査ではマウスを、一般的なプロテイン(ホエイ約80%)を与えるA群と、AuB MAKEを与えるB群の2グループに分けて、14日間にわたり実施。最終検査では、B群の方が、1匹あたりの平均筋肉量*が約3.6%多くなりました。両グループともに、合計の食事量およびタンパク質の摂取量はほぼ同じにも関わらず、最終検査日の体重はB群がA群より4.0%重くなる一方、最終検査日の血液検査の中性脂肪はB群がA群に比べて約29.7%少なく、1匹あたりの平均筋力は約4.9%向上する結果となりました。(検査最終日は、筋力が13日目です。それ以外は14日目に実施) これらのことから全身の筋肉量も増加していることが推察されます。

また、プロテイン摂取期間前後の腸内細菌の調査では、B群の方が菌の多様性が向上するとともに、ビフィズス菌が20倍以上増えていたことから、腸内環境がより良い状態になっていることが分かりました。*ヒラメ筋および前脛骨筋の量を計測

[訂正]本段落に記載している内容は発表時から一部修正しています(2021.5.12)

腸内環境を整えて栄養吸収率アップ！注目の「シンバイオティクス」

新商品「AuB MAKE」は「シンバイオティクス」と呼ばれるカテゴリの商品です。「シンバイオティクス」は、腸内環境を良くする菌（酪酸菌や乳酸菌）を摂取して腸内環境を整える「プロバイオティクス」と、腸内環境を良くする菌のエサ（食物繊維成分）を摂取して腸内環境を整える「プレバイオティクス」の両方を合わせたものです。“腸内環境を整える”とは、腸内のバランス調整菌（善玉菌）を補い増やすことです。「AuB MAKE」はプロテインでは珍しい、「シンバイオティクス」の商品として、腸内環境を整えることができ、栄養吸収が良くなることが期待できます。



単品の食事にプラスする“補食”としての利用もおすすめ！

「AuB MAKE」は、ビタミンやミネラルなどの必須栄養素をバランスよく配合しています。朝食はバナナだけ、昼食はおにぎりだけなど、普段の食事を単品で済ませてしまい、栄養バランスが乱れてしまいがちな方におすすめです。単品の食事と合わせて新商品を摂取することで、日々の食事では補いきれない栄養素の摂取をしっかりサポートします。

商品概要

商品名	AuB MAKE（オーブ メイク）	発売日	2021年1月14日（木）
販売場所	当社オンラインショップ（ https://aubstore.com/ ）		
税込価格	【定期】7,549円 ※定期購入の初回特典：価格 5,389円、シェイカー付 【単品】8,629円		
内容量	800g	包装	パウチ包装
賞味期限	製造日から2年	摂取目安	1日1回（40g）～2回（80g）
摂取方法	1食分につき付属スプーン山盛り約4杯（約40g）を目安に150ml～200mlの水または牛乳に溶かしてお召し上がりください		
原材料	ホエイタンパク、大豆タンパク、ビタミンプレミックス（ビタミンA、ビタミンD、ビタミンE、ビタミンB1、ビタミンB2、ナイアシン、ビタミンB6、葉酸、ビタミンB12、パントテン酸、ビタミンC、ビタミンK、ビオチン）、亜鉛酵母、フィッシュカル、ピロリン酸第二鉄、酸化マグネシウム、EPA/DHA、イヌリン、グアガム、オリゴ糖、還元パラチノース、酪酸菌、乳酸菌プレミックス生菌、乳酸菌プレミックス死菌、ケール粉末、フルーツ粉末、賦形剤、香料		
栄養成分	1食（40g）あたり、熱量140.40kcal、タンパク質18.64g、脂質1.00g、炭水化物16.52g、糖質11.92g、食物繊維4.60g、食塩相当量0.30g、鉄0.92mg、カルシウム184.80mg、マグネシウム87.20g、亜鉛1.12mg、ビタミンA177.40μg、ビタミンB10.32mg、ビタミンB20.36mg、ビタミンB60.33mg、ビタミンB121.06μg、ビタミンC25.50mg、ビタミンD1.40μg、ビタミンE1.44mg、ビタミンK19.20μg、葉酸57.60μg、パントテン酸1.23mg、ビオチン4.28μg、ナイアシン9.23mg		
含有量	1食（40g）あたり、EPA0.01g、DHA0.002g		
保存方法	直射日光、高温多湿を避け冷暗所保存	食品名称	栄養補助食品

販売元	AuB(株)	商品問合せ	AuB(株) 0120-352-255
備考	商品購入には別途送料(沖縄、離島地域を除く全国一律 660 円(税込)を予定		
広報窓口	AuB 広報事務局((株)Clover PR 内) tel.03-6452-5220 mail:cloverpr@cloverpr.net		

会社概要

社名	AuB(オーブ)株式会社	設立	2015年10月15日
資本金	413,489,305円	売上高	非公表
代表	代表取締役 鈴木啓太	従業員数	12人(2019.9月時点)
共同研究	香川大学、至学館大学、など	所在地	東京都中央区銀座 7-13-6
事業内容	腸内細菌解析事業、コンディショニングサポート事業、フードテック事業		
電話	03-4455-2139	HP	https://aub.co.jp/

——— 報道各位からのお問合せ先 ———

AuB 広報事務局((株)Clover PR 内) 担当: 角田(つのだ)、福本、澤本
tel.03-6452-5220 mail:cloverpr@cloverpr.net
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 2-10-7 新大宗ビル 2 号館 14 階

[訂正]本資料の発表時に「還元パラチノース」の表記に誤りがありました。
「パラスチノース」から「還元パラチノース」に正しています(2021.5.12)